

仕 様 書

1 物件の名称・数量等

超音波診断装置 数量：1式

2 必要とする仕様の内容

- ・ 本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は下記のとおりとする。
- ・ 必須の要求要件は本院が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- ・ 当仕様書に記載のない事項及び不明な点については、適宜病院と協議すること。

| 項 目 | 技術的要件 |
|-----------------|--|
| モニターサイズ | モニターには22インチ以上のワイドOLED Monitor（有機ELモニター）を採用していること。 |
| カービングイメージ | 組織構造の視認性を追及した見やすい画像を表現し、被検者依存性の少ない安定した画像の表現が可能であること。 |
| 組織弾性イメージング機能 | 組織のひずみをリアルタイムで検出しカラー表現することで、幅広い臨床分野の応用が可能であること。 |
| コントラスト高調波イメージング | コントラストエコーは腫瘍の検出や鑑別診断が可能であり、治療支援など幅広い臨床の場で活用が可能であること。 |
| 描出フローイメージング | 微細な血流をより高分解能かつ感度よく描出可能な機能を有すること。 |
| カラー液晶タッチパネル | 10.4インチ以上の大画面で見やすく操作が可能であること。 |
| フリーズとゲインの一体化 | フリーズとゲインが一体化しており、素早くコントロールが可能であること。 |
| 既存プローブの互換性 | 様々な疾患や関心領域に対応可能なプローブを接続が可能であること。また、既存のプローブが接続可能であること。および同等のプローブを有すること。 |
| その他 | 搬入、設置、廃棄等に伴う全ての費用を含めること。 |

3 納品場所

茨城県笠間市鯉淵6528
茨城県立中央病院

4 調達の条件（以下に必要な一切の費用を見込むこと。）

- ・ 使用できるよう搬入、据付、接続、調整、動作確認を行ったうえで、取扱説明を行うこと。
- ・ 納入により生じた梱包材料等は持ち帰り処分すること。
- ・ 供給者は、技術支援及び教育、講習支援を十分に実施し得る体制を確立しておくこと。

5 納入期限

令和6年3月29日（金）
納入にあたっては、事前に連絡調整すること。